

本の上の映画館

5

2016 May

 mediaSeven



特集

ルノワールと男たち

会場：プレゼンテーションスタジオ 定員：100名 入場：無料
 主催：川口市立中央図書館 運営：NPO Community Design Council

- 申し込みは不要ですので、上映当日に会場までお越しください。開場は各日上映時間の30分前です。
- 定員以上の入場はできませんので、ご了承ください。
- 音の聞こえづらい方をサポートする磁気ループシステムを導入しています。Tモードつき補聴器をお持ちでない方には、専用受信機を貸し出します。

今月の本の上の映画館は、映画監督ジャン・ルノワールと、彼とともに活躍していた映画監督の作品を特集します。

はじめに『アラン』です。まだドキュメンタリーという概念がなかった時代、土地そのものの姿をフィルムに刻むという手法をつくり、「ドキュメンタリー映画の父」と呼ばれたのがロバート・J・フラハティ監督。1940年、緊迫するパリにいるルノワールを心配しアメリカへ迎え入れてくれたのがフラハティで、ルノワールは彼に運命とも言える情熱的な友情を感じていました。

次にジャン・ルノワール監督の『ピクニック』と『大いなる幻影』です。1936年に『ピクニック』の撮影がおこなわれましたが、長らく未完のままでした。助監督だったジャック・ベッケルら

